

2023 年度「情報から始まるがん相談支援」研修～地域展開版～

講師派遣 募集要項

1. 目的

全国のがん相談支援センターに求められるサービスの質を担保するためには、「情報支援から始まるがん相談支援」研修～地域展開版～（以下「情報支援研修地域版」）の普及を図り、相談員個々の相談対応の質を高めることが必要不可欠である。情報支援研修地域版を各都道府県で継続的に行うことを促進するために、本研修を企画し講師を担う人材を育成することを目的とする。

2. 応募単位

「都道府県がん診療連携協議会」またはその下に組織されている「相談支援専門部会（あるいはこれに該当する担当者連絡会議等）」を応募主体とし、部会長名で応募すること。

3. 研修会の開催形式

① 研修の企画・運営主体

研修の企画・運営は、「各都道府県がん診療連携協議会」あるいは「相談支援専門部会」等とする。

② 研修の企画・運営主体の役割

企画・運営主体は、担当者を募り、以下のような役割を分担して担う。

- ・ 日程調整（研修当日、および講師・ファシリテーター事前打ち合わせの調整）
- ・ WEB会議システムミーティングの運営（研修当日および事前打ち合わせなど）
- ・ ファシリテーター確保

※国立がん研究センターが主催する「情報から始まるがん相談支援」研修（以下、「情報支援研修NCC版」）を過去に受講している者がのぞましい。ただし、事前打ち合わせを予定しているため、未受講の方が一部含まれていても構わない。

- ・ 広報、申込受付、受講者選考、グループ編成、名簿作成
- ・ 事前課題、講義資料、研修前後のアンケート等の案内
- ・ 認定がん専門相談員認定事業 III群登録申請および報告
- ・ 研修当日の司会進行役割、ホスト役割（入室管理、ブレイクアウトルーム設定等）
*相談員の学習機会を確保する観点から、ホスト役割は相談員ではなく事務担当者を配置することが望ましい。
- ・ 受講証書交付

担当者は、研修内容やスケジュール等の詳細を講師、国立がん研究センターがん対策研究所の担当者とは適時相談しながら計画をすすめる。

③ 研修の詳細

- ・ 研修形態は、WEB会議システムを用いての講義およびグループワークとし、4 時間以上の研修時間を確保する。
- ・ 研修対象者はがん相談の実務を担う相談員とし、
※複数県での共同開催を推奨する。また、他県や全国からの受講者受け入れを可とすることを必須とする。
- ・ グループ編成は、1グループあたり、受講者上限6人程度(ファシリテーターを除く)の編成とする。
* 研修内容は定型化されている。学習目標、内容、スケジュールは、文末【参考資料】参照。

④ 講師派遣

情報支援研修NCC版において、ファシリテーター経験のある相談員を講師として紹介する。
講師派遣に伴う費用(謝金)は国立がん研究センターが負担する。

4. 講師派遣期間

2022年度～2024 年度（3 年間） 各都道府県 1 回限りとする。

5. 2023 年度講師派遣依頼の募集期間

2023年 4月 3日（月）～2023 年 4月 24 日（月） 正午（必着）

採否の連絡は、2023 年 5月末頃を予定。

6. 選考方法

各年度につき、15 団体程度を上限に採択する。

複数県での共同開催を推奨する。共同開催の場合は代表都道府県が申し込みを行うこと。

7. 応募方法

[講師派遣依頼応募フォーム](#)から申し込むこと。

【問い合わせ先】

国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策研究所

がん情報提供部 相談員研修事務局

Email: CISEP-office@ml.res.ncc.go.jp

電話:03-3547-5201 内線(1619)

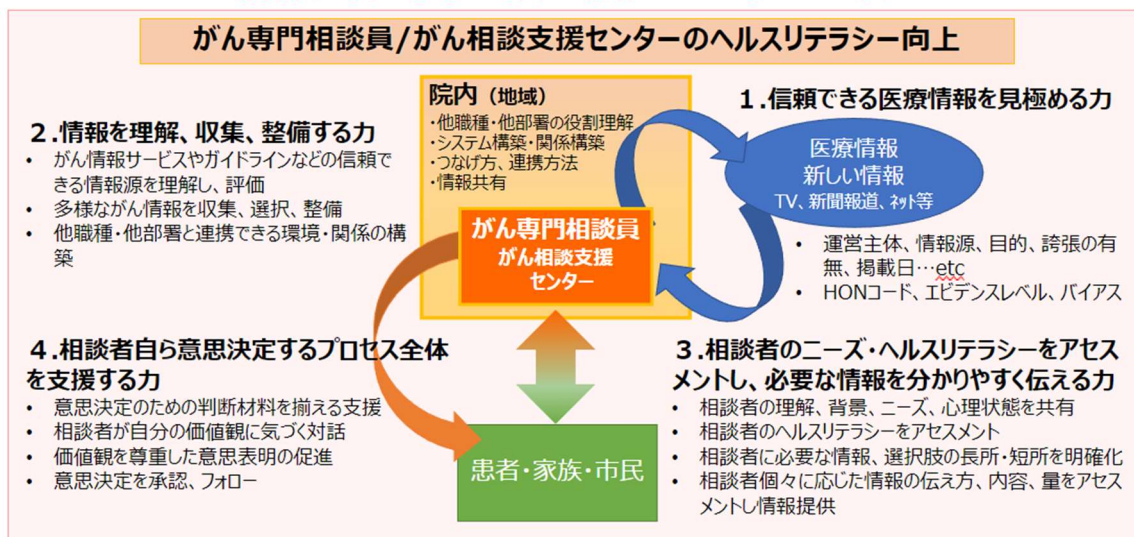
【参考資料】

情報支援研修地域版 研修概要（例）

■学習目的

- ・がん専門相談員の役割の中核（コア）となる「情報支援」の重要性を理解する
 - ・情報支援を行うために必要な「4つの力」のうち、次の2つの力を養うための知識・スキルを学ぶ
1. 信頼できる医療情報を見極める力
 2. 情報を理解、収集、整備する力

がん専門相談員の専門性は「情報支援」 ～情報から始まる相談支援に必要な4つの力～



■学習目標

1. がん専門相談員としてヘルスリテラシーを高める重要性を認める
2. 信頼できる医療情報および情報源を見極めるための視点を述べる
3. ワークを通して、がん情報サービスや患者向けガイドラインの医療情報を理解する
4. 相談者に医療情報を提供する際の留意点を列挙する
5. 組織内において情報を収集、整備することの重要性を認める
6. グループワークは積極的に参加し、メンバーの意見も尊重する

■事前課題

受講者は、事前にEラーニングで講義を聴講し、2種類のワークシート（情報の見極め、基本的医療情報の活用）に取り組んだ上で当日参加する。

■スケジュール（例）

時間	ルーム	主な内容
13:00（15分）	メイン	オリエンテーション、講師紹介、学習目的・目標の説明
13:15（10分）	↓	講義1 がん専門相談員、がん相談支援センターにとっての情報支援とは（復習） 講義2 医療情報をどう評価するか（復習）
13:25（75分）	GW	演習① 信頼できる情報を見極める 導入（2分）、自己紹介（10分）、グループワーク（40分）、全体共有（23分）
14:40（10分）	メイン	休憩
14:50（10分）	↓	講義3 診療ガイドライン・活用例（復習）
15:00（65分）	GW	演習② がん情報サービス、患者向け診療ガイドラインを使ってみる 導入（2分）、グループワーク（40分）、全体共有（23分）
16:05（5分）	メイン	講義4 がん相談支援センターでの情報整備（復習）
16:10（30分）	GW	演習③ 自施設の情報整備、振り返り 導入（2分）、グループワーク（20分）、全体共有（8分）
16:40（12分）	GW	振り返り、クールダウン 導入（2分）、グループワーク（10分）
16:52（8分）	メイン	まとめ、質疑応答、事務連絡、挨拶
17:00		終了

■ファシリテーターマニュアル

ファシリテーター打ち合わせ用に参考資料あり。

また、WEB会議システムホスト役割を担う方向け参考資料（ホストの手引きZoom版）の提供も可能。

■地域版とNCC版の比較

	地域展開版	NCC 版
対象	どなたでも	指導者研修受講者 指導者等スキルアップ研修受講者（認定相談員、その他）
申込条件	基礎研修3修了が望ましい（未受講でも可） QA研修修了が望ましい（未受講でも可）	基礎研修3修了（必須） QA研修修了（必須）
定員	30名以上50名未満	50名程度
研修時間	1日（4時間） ※NCC版1日目該当部分のエッセンスのみ扱う	2日（11時間：5.5時間×2日）
事前課題	<ul style="list-style-type: none"> ・Eラーニング受講 4講義（予定） ・演習①ワークシート ・演習②ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> ・Eラーニング受講 6講義（予定） ・演習①ワークシート ・演習②ワークシート ・2日目ワークシート
演習の情報源	がん情報サービス 患者向け GL（肺がん）	がん情報サービス 患者向け GL（肺がん） 医師向け GL（肺がん）
認定相談員更新申請 II群単位としての扱い	不可	可
認定相談員 III群単位としての扱い	可	可